

ひろしま神楽 定期公演 2026 4月29日



本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。

当公演では、全てのお客様に気持ちよく安心して神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 会場内での**飲食は禁止とさせていただきます。**
- (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
- (3) お子様は舞台の前に出られると、演出等で危険な場合がございます。保護者の方は、お子様から目を離さず、着席での鑑賞をお願いします。
- (4) 客席内すべてのお席で写真・動画撮影が撮影可能です。下記および右記のルールを守って撮影してください。(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
※ビデオカメラなどを使用しての動画撮影やフラッシュ・三脚などを使用しての撮影は禁止どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。



三谷神楽団Instagram

明治の初期(10年代)に、三谷八幡宮の氏子の中から神楽団を結成しました。石見矢上系の旧舞を主として伝承しています。現在は10代から70代までの年齢層の団員で、郷土芸能の文化伝承のために練習に励んでいます。

近年は神楽団も地域とともに高齢化し団員も減少していましたが、新たな20代30代の若い団員の入団に加え、10代の団員もおり、少しずつですが活気を取り戻しつつあります。

今は、経験の浅い団員を前面に神楽を演じており、若さゆえまだまだ未熟な部分も多いですが、失敗を恐れず前に進んでいます。

団の新たな目標は、舞方、お客様、地域の方々と共に成長していき、神楽を楽しみ、ドキドキと感動を多くの皆様と共有していける神楽団としてあり、この郷土芸能を次の世代に継承していくことです。

撮影について

以下の禁止事項を遵守し、周囲の方へご迷惑とならないようご配慮の上撮影をお願いいたします。

スマートフォン・携帯電話を使用しての動画撮影が可能です。ただし、インターネット・SNS等で合計2分以上公開することは禁止いたします。

禁止事項

- ビデオカメラ・フラッシュ・三脚・一脚を使用しての撮影
- 撮影された画像・動画の営利目的での使用および2分以上の公開



#hiroshimakaguraを付けてSNSに写真を投稿しよう!

ひろしま神楽の魅力を発信してください!!

矢旗 やはた

この神楽は出所がつまびらかでなく、古事記、日本書紀にもこの伝説は記載されていません。正行(台詞)により第15代応神天皇(誉田別命)を八幡神として英雄化するために創作されたものということが推察されます。

大和の西国(豊国の宮)にて、天界から降臨した白旗・矢旗の二神が主人公で、天照大神から賜った詔を受け、四方の国を統治すべく勅命されます。伊勢神宮の祭神のお告げもあり、母の胎内にいた頃から異国へと赴き、その国を服従させようとしてきました。しかし、わが国に支障をきたすに至ったため、反して従わず、兵士たちが筑紫に来て災難を与えるので、これらを降伏させるため、天照大神のご神得と、弓矢の射得を持って退治するという物語です。

大	太	鼓	大	江	朋
小	太	鼓	藤	崎	未
手	打	金	園	田	蓮
	笛		中	川	康
					弘

誉田別命(白旗)	梅田	大記
従者(矢旗)	清水	元基
大魔王	梶原	信吾
手下	鬼木	下秀雄

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。

助成：一般財団法人地域創造

神楽門前湯治村 定期公演 2025

お湯よし。宿よし。神楽よし。

その半券捨てないで!!!
お得な特典!

「ひろしま神楽定期公演」の半券を神楽門前湯治村に持っていくと

入浴施設・岩戸屋の入浴料¥100割引

神楽門前湯治村で観覧される定期公演(大会を除く)の半券を「ひろしま神楽定期公演」に持っていくと

当日券入場料 ¥100割引

※2025年12月31日まで有効

アンケートにご協力ください!

ひろしま神楽定期公演では皆様のご意見やご感想を今後の参考にさせていただくためにアンケートを実施しております。QRコードをスキャンし、アンケートへご回答ください。ご協力よろしくお願い申し上げます。



こちらからご回答ください